

新潟市中之口地区体育施設指定管理者申請者事業計画の比較

項目	株式会社新潟ビルサービス	次点	次々点	次々々点
1. 事業者の概要	<p>◎代表団体 株式会社新潟ビルサービス 設立：昭和38年4月1日 資本金：50,000千円 売上高：3,595,174千円（平成25年9月末） 従業員数：1,580名 事業内容： 建築物及び施設の維持管理、運営の請負・建築物及び建築設備の設計・施工 他 指定管理実績： 西川総合体育館（西蒲区） 小針野球場（西区） 新津B&G海洋センタープール（秋葉区）</p>	<p>◎代表団体 設立：昭和46年7月3日 資本金：85,000千円 売上高：56,306,862千円（平成26年3月） 従業員数：2,862名 事業内容： TSUTAYA・リサイクルショップ等の運営、介護事業、民間スポーツクラブの運営 他 指定管理実績： 音更町総合体育館・武道場（北海道） 音更町温水プールアクリナちゃっぽ 白糠町温水プール サンアリーナ</p> <p>○構成団体 設立：昭和54年10月11日 資本金：10,000千円 売上高：427,481千円（平成26年5月末） 従業員数：244名 事業内容： 建築物総合監理業務、警備業務、飲料水貯水槽清掃業務 他 指定管理実績： 秋葉区総合体育館、新津武道館</p> <p>○構成団体 設立：昭和29年11月30日 資本金：200,000千円 売上高：9,611,330千円（平成26年6月末） 従業員数：224名 事業内容： 土木建築工事、ガス・水道工事、建築設計監理業 他</p> <p>○構成団体 設立：大正10年4月1日 売上高：30,693千円（平成25年12月末） 従業員数：3名 事業内容： 造園工事、公園等維持管理業務</p>	<p>◎代表団体 設立：昭和38年12月23日 資本金：70,000千円 売上高：2,379,448千円（平成26年3月末） 従業員数：977名 事業内容： 清掃事業、施設警備・機械警備事業、指定管理者事業 他 指定管理実績： 白根野球場（南区） 新津金屋運動広場及び阿賀野川水辺プラザ公園（秋葉区） 小須戸武道館及雁巻緑地公園（秋葉区）</p> <p>○構成団体 設立：平成8年6月5日 資本金：20,000千円 売上高：501,019千円（平成25年11月末） 従業員数：33名 事業内容： スポーツ施設の維持管理・設計施工・運営管理、スポーツ器具の販売修理 他 指定管理実績： 三条市総合運動公園 白根野球場（南区） 小須戸武道館及雁巻緑地公園（秋葉区）</p> <p>○構成団体 設立：昭和58年7月13日 資本金：20,000千円 売上高：453,671千円（平成26年3月末） 従業員数：126名 事業内容：スポーツ施設運営業務、スイミングスクール運営業務 他</p>	<p>◎代表団体 設立：昭和39年5月26日 資本金：80,000千円 売上高：2,447,133千円（平成26年4月末） 従業員数：895人 事業内容： 建物総合管理事業、指定管理事業、営繕工事請負、不動産賃貸業 他 指定管理実績： 新津地域学園体育施設等（秋葉区） 長岡市青少年文化センター</p> <p>○構成団体 設立：平成24年2月7日 経常収益：29,643千円（平成26年3月末） 従業員数：4名 事業内容： スポーツ普及に関する事業、スポーツスクールの運営 他 指定管理実績： 新津地域学園体育施設等（秋葉区）</p>
2. 経営理念・経営方針	<p>○当社は、県内屈指の建物総合管理企業として活躍してまいりました。指定管理施設の取扱い件数も、年々増加傾向にあります。 「公共施設とは、社会的地位や、利用の頻度、利用者の個性による接遇格差や、その他の提供サービスに差があってはならない」。 経験値は豊富となりましたが、管理運営における基本的な経営方針は、指定管理施設全てに共通しております。今後もこの方針を軸とし、以下の「公共性の確保と説明責任」の実施をお約束致します。 ○「公共性の確保と説明責任」を軸に、新潟市と利用者の満足を実現します。 ・平等・公平な利用の確保 ・透明性のある運営 ・コンプライアンス（法令遵守）の徹底 ○施設設置目的と「スポ柳都にいがた」の基本方針を遵守します。 ・中之口地域とともに貴市の目標達成に向けた運営を行います。</p>	<p>○経営理念： 地元「西蒲区」密着型の運営 ○基本方針 ①新潟市体育条例「する」「みる」「支える」のスポーツ振興に貢献します ②公平、公正、透明性を確保した市民に開かれた管理運営を実施します ③民間のノウハウを最大限発揮しニーズに基づいたサービスの向上を図ります④官民協働により施設特性を最大限発揮した管理運営を実施します ⑤利用者の安心・安全を第一に考えた管理運営を実施します ⑥共同事業体の実績に基づき施設・設備の安全管理予防保全を実施します ⑦業務行程の抜本的な見直し、多能工化によるコスト削減を実施します ⑧地域と連携してCSR（企業の社会的責任活動）を実施します ⑨基本的にに基づく具体的な指定管理運営はPDCAマネジメントサイクルの運用により実施します</p>	<p>○経営理念： 安定性の高い能力を有するスペシャリスト集団が安全・安心・快適なスポーツ環境を提供します。 ○経営方針： ①平等利用とコンプライアンスユニバーサルサービス3原則に従った施設管理を行います ②最高レベルの安全・安心・快適なスポーツ環境の提供 公共施設本来の目的を忘れずに、指定管理者最高の市民サービスは安全・安心・快適な環境の提供であることを基本方針とします。 ③地域団体との連携と住民対話 住民意見を反映し、管理運営に反映できるシステムを構築しております。 ④県内外のネットワークを活用し、地域スポーツ文化振興に貢献 スポーツメーカーやプロスポーツ団体と連携してまいります。</p>	<p>○『3世代が共に楽しみ、地域が元氣!』を目指します。 親・子・孫の3世代が共に楽しみ、地域の活性化につながる事業を実施します。また、利用者の目線に立った「利用したい」と思ってもらえる施設づくりを目指します。</p>
3. 施設の管理方法	<p>○平等利用達成のための課題の達成 経営理念・経営方針の実現に向け、「公平な利用」「教育」「情報発信」3つの平等利用の確保に向けた施設づくりに励みます。さらにこれらに加え、各関係団体様最終的に施設の設置目的および「スポ柳都にいがた」基本方針の実現達成を支える役目を担ってまいります。 ○関係規則を遵守した利用許可と利用調整を行います。 ○平等利用達成に向けた教育を行います。 ①教育研修を徹底いたします。 ②条例に基づく個人情報保護の教育 ○平等公平な広報活動を行います。</p>	<p>○運営業務 基本方針： スポーツ振興への貢献・公平平等な運営・官民協働による施設特性を發揮した管理運営 《中之口体育施設利用目標》 年間利用人数 55,000人 ○管理業務 基本方針： ①施設の適正・的確な管理運営に向けた取り組み ②各種マニュアルの整備 ③利用者の意見を反映した運営 ④緊急時に速やかに対応できる体制 ⑤公共性の担保・平等利用の確保・公共施設としての厳格な管理運営・地方自治法の遵守による平等な利用の確保・誰もが利用できる環境づくり</p>	<p>○統一性と柔軟性に富んだ包括的管理 ○各分野のエキスペート（プロパティマネージャー・上級体育管理士）によるサポート 体育施設管理の有資格者が、現場スタッフをサポートします。またサービス向上を目的としてエリアマネージャー制を導入します。 ○野球場管理は県内随一の実績 株丸富のノウハウを活用し、野球グラウンドのレベルアップを図ります。 ○「西蒲区唯一の公共プール」の施設効用の最大化 株ダッシュのノウハウを活用し、プールのレベルアップを図ります。</p>	<p>○常に市民目線を意識したオープン型経営を心がけ、公正・平等利用を実現する管理運営を行います。また、体育施設の性能の劣化や利用者の事故防止の観点から日常点検を徹底し施設の維持管理を行います。</p>

4. 新潟市の施策に対する理解	<p>○「地域への愛情を持った管理」を運営の基本に据え、施設目的の“スポーツの普及振興”と『スポ柳都にいがた』目標の「週1回以上スポーツをする人の割合を50%に」の達成を目指して、市民がいつでも・だれでも・いつまでもスポーツや健康と触れ合い、集える施設づくりを目指します。</p> <p>○具体的なアクションプラン</p> <ol style="list-style-type: none"> ①健康スポーツの実現 ②競技スポーツの支援 ③見るスポーツの拡大 ④支えるスポーツの支援 ⑤情報ネットワークの拡充 ⑥スポーツ医学の支援 <p>○スポーツ関連施策の遵守</p>	<p>○新潟市スポーツ振興基本計画の4つの柱に基づく取り組み</p> <p>健康スポーツの実現</p> <ol style="list-style-type: none"> ①幅広い年代の方が参加しやすい教室展開 ②初心者でも気軽に参加できる教室の開催 ③親子で参加できる教室の開催 <p>競技スポーツの実現</p> <ol style="list-style-type: none"> ①スポーツの裾野を広げる活動 ②競技力向上に向けた支援 <p>みるスポーツの実現：トップアスリートに触れるイベントの開催</p> <p>支えるスポーツの実現：地域の拠点となるスポーツ施設作り</p>	<p>○新潟市スポーツ振興基本計画に沿った地域スポーツ振興</p> <p>「スポ柳都新潟プラン」や「新潟市スポーツコミッション」に沿った西蒲区地区スポーツ振興に向けた実施します。</p>	<p>○行政の代行者として新潟市の将来像や政策などを十分認識しながら、スポーツ振興に寄与します。また、西蒲区の主要産業である農業や少子高齢化などに目を向けることで地域の活性化も図ります。</p>
5. 予算の範囲内での適切な執行	<p>○多くの体育施設の運営実績を基に、包括的に経費の削減を図り、最小コストで最大限の効果を上げるべく支出を見直し、自主事業の収益による指定管理料の削減にも努めます。また、利用者の安全・安心と快適な施設利用に資する経費は、コスト削減の優先ではなく、必要不可欠なものとして合理的に支出します。</p>	<ol style="list-style-type: none"> ①豊富な実績に基づいた基本計画 ②適切な会計管理の徹底 ③施設資産の明確化 ④適正な収支報告書の提出 ⑤経費の効率化・効果的な執行 	<p>○代表企業の専門部署が適切に予算管理（トリプルチェック体制）</p> <p>県内では稀有なトータル専門部署が適切に管理し、現場、指定管理者事業課、本社経理課によるトリプルチェック体制により適正に予算執行致します。</p>	<p>○経費の積算にあたっては、「最小の費用で最大の効果」を目標に適正に管理します。経費の執行にあたっては、細かく点検し削減の方法を考え、サービスの質は維持向上しながら施設管理を行います。</p>
6. 稼働率アップの取り組み	<p>○施設運営に必要な情報の収集による運営の改善</p> <p>○広報活動を充実し、施設の周知を図ります。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ソーシャルメディアの活用 ②ポスター掲示による知名度アップ ③パンフレット充実による営業活動 ④広報誌による幅広い広報 ⑤市と連携した市報の活用 <p>○自主事業の充実を図ります。</p> <p>○供用時間の拡大</p> <p>野球場など早朝利用を拡大します。</p>	<p>○利用ニーズに合わせた仕掛け作り</p> <ol style="list-style-type: none"> ①施設利用のきっかけづくり ②再利用を促す取り組み ③継続利用を促し定着化を図る取り組み 	<p>○「安全・安心・快適」なスポーツ環境の提供が稼働率アップの最善策</p> <p>全力でプレーできる環境が稼働率の向上に繋がります。</p> <p>○利用者ニーズの反映への取組</p> <p>年間1,000枚を目標にアンケートを回収します</p> <p>○顧客満足度向上のための取り組み、積極的な広報戦略</p> <p>品質向上委員、意見交換会、顧客開発調査、第三者評価委員会など様々な方法で利用者ニーズの把握に努めます。</p>	<p>○わたしたちのこれまでの実績と知識を十分に活かし、体育館・野球場・テニスコート・B&G海洋センタープールという多様な体育施設を活用し、利用の少ない時間・施設を利用したスクール事業を充実させるとともに運動の苦手な人や高齢者に対しても気軽にスポーツを楽しんでもらえるような取り組みを実施します。</p> <p>また、比較的用户の少ないテニスコートの使用を促進させる提案として、ネット管理・コートの洗浄等の整備を行います。また、フットサルコートとしても使用できるような形の整備をご提案します。</p>
7. 事業計画の具体性・実現性	<p>○指定管理件数26件の蓄積したノウハウを活かして、事業計画を実現</p> <p>○安定した人員と有資格者</p> <p>当社は、専門性や資質向上に向けた教育研修の充実と関連資格の取得を促進し、安定的な管理運の提供と安全を確保できる体制を構築しております。</p> <p>○地域密着型の運営</p> <p>中之口地区スポーツ振興会などと教室の継続や地域活動への連携についてご協力を頂ける確約を頂いています。</p> <p>○企業の安定性と透明性</p> <p>安定した運営ができるだけの財務基盤を有しております。</p>	<p>○事業計画策定に当たったの取り組み</p> <ol style="list-style-type: none"> ①現状を把握（地域ニーズの分析） ②市・区と同じビジョンを共有 <p>事業計画を実現する地域との連携</p> <p>中之口地区コミュニティ協議会、湯東地域コミュニティ協議会、他7団体との協働</p> <p>事業計画実現に向けたスケジュール計画</p>	<p>○自己管理システム（PDCAサイクル）、予算目標にて目標管理</p> <p>PDCAサイクルを廻すために稼働率目標を6区分に分けて設定し、進捗管理を行います。</p>	<p>○わたしたちはこれまでの指定管理施設での運営実績を基に、『3世代交流と生涯スポーツの促進』『スポーツを通じたコミュニティ活性化の促進』『次世代を担う人材の育成』をコンセプトに事業を実施します。</p>
8. 要望や苦情への対応	<p>○お客様から頂く要望や苦情は、運営側では気付かない施設上のヒントが隠されています。対応の良し悪しで、場合によっては施設自体の評価が上がる場合もございます。「施設内の要望・苦情(問い合わせ)は、施設内で解決！」を目指し、気持ち良くお帰り頂けるよう最善を尽くします。</p>	<p>○地域の要望を開き取る取り組み</p> <ol style="list-style-type: none"> ①利用者アンケートの実施 ②お客様の声BOXの設置 ③利用者懇談会の開催 ④マニュアルによる苦情防止 	<p>○要望や苦情対応のしぐみ、迅速な対応と報告、情報開示と客観的性の確保</p>	<p>○利用者や市民からの要望・苦情は施設にとって貴重な財産です。誠意ある対応を迅速に行います。</p>
9. 管理経費削減の具体的取組	<p>○ムダ・ムラ・ムリのない管理の徹底を徹底し市の財政負担を軽減に努めます。</p> <p>・効率的な人員配置による人件費の削減</p> <p>・設備補修や更新など「総合的な管理手法」導入で、コスト削減します。</p> <p>・3R・省エネ推進による経費の削減</p> <p>・新たな財源により指定管理料を削減</p>	<ol style="list-style-type: none"> ①マルチジョブ化（多能工化） ②環境保全に基づく関連費用の削減 ③省エネルギー対策の徹底 ④相見積りの徹底 ⑤メリットシステムの導入 ⑥他施設管理者との連携 	<p>○自営化による委託費の大幅削減（管理経費削減に向けた4つの基本方針）</p> <p>○プロパティマネージャーを中心としたコスト削減</p> <p>常に資産の効率化と環境負荷低減を念頭においた運営を心がけます。</p>	<p>○屋外スポーツ施設等の維持管理を多く行う経験をもとに、施設の特性を踏まえ、高い業務品質を確保した上で適正な収支計画のもと、経費削減に努めます。</p>
10. 自主事業の提案内容	<p>○中之口地区スポーツ振興会様主催教室の継続と新たな授業の展開</p> <p>○スポーツ用品販売や自動販売機増設など利便性の向上</p> <p>○シニア向けの教室など、新規事業を積極的にを行います。</p> <p>○B&Gプールの運営経験を活かし、財団推奨事業推進します。</p>	<ol style="list-style-type: none"> ①ジュニア育成 ②生涯スポーツ ③高齢者支援 ④スポーツに触れる取り組み <p>上記の内容を含む37種類の自主事業を提案いたします。</p>	<p>○ネットワークを活用した魅力あふれる自主事業展開</p> <p>スポーツメーカーがバックアップする多種多様なイベント事業を展開します。</p> <p>○西蒲区の健康増進に貢献する事業</p> <p>メディカルチェック会や栄養学指導会などを実施致します</p> <p>○B&G海洋センタープールでのスクール事業</p> <p>(株)ダッシュによるスクール事業を展開し施設効用を高めます。</p>	<p>○これまで培ってきたノウハウを最大限活用し中之口地域の賑わいを創出します。</p> <p>□スポーツの苦手な方、初心者の方が気軽に楽しめる…様々なスポーツスクールの開講</p> <p>□スポーツ+α…スポーツ婚活、大会時等の農産物販売</p>

11. 従事者の雇用・労働条件・人員配置	○安定的な運営を行うため、施設長・指導員は正社員とします。 ○屋外施設管理及び監視員は、効率的に配置するために契約社員とします。 ○採用は市内在住者を優先雇用し、求人は公平な募集を行います。 ○全職員には、関係法令に基づく、社会保険、労災保険、雇用保険への適切な加入、有給休暇の付与、健康診断の実施、通勤手当の支給、被服の貸与を行います。	①地域密着型の地域優先雇用 ②マルチジョブ化（多能工） ③適正な人員配置（厳格な労働環境の整備） ④労働関連法遵守（労働三法・関連法令の遵守）	○地元雇用の最優先、施設長は防火管理者と体育施設管理士資格の取得が必須 ○管理補助員2名に女性を登用、プール管理を1名増員（業務仕様書より） ○利益を職員の福利厚生にフィードバックさせる仕組みの構築	○公共施設の管理経験と能力を有する人材を館長として配置し、施設の設置目的と利用者ニーズに応えた確実な管理を実現します。また職員配置と労働条件については管理運営体制と安全面から臨機応変に対応します。
12. 人材育成の取り組み	○運営・維持管理のプロとして、柔軟な専門職員育成を行ないます。 ・接遇マナー教育 ・各種規則法令等に関する教育 ・安全教育 ・施設設備、機器等の取り扱いに関する教育 ・管理能力向上に関する教育	○公共施設従事者として業務を遂行できる人材育成 ①基本研修（危機管理講習・CSR研修・指定管理者基礎講習等） ②安心安全研修（CPR・AED研修・防災・災害対応研修等） ③接客接遇研修 ④労働関連法遵守（労働三法・関連法令の遵守）	○施設価値を高める人材育成（年間12種類 15回の職員研修の実施） 管理員の対応が施設の印象を決め、管理員の能力が施設の価値を決める。人材の育成こそ施設の価値を高める最高の手段であると考えます。	○定期的な研修と職員会議により、継続的な意識改革とスキルアップを行うことで、サービスと利用者満足度が向上するような人材を育成していきます。
13. 安全確保・災害時の対応	○当社は、利用者の生命・身体の保護のため、職員の安全意識を高め、点検などの業務を確実に遂行して未然防止に努めてまいります。 ①安全に向けた教育体制 ・事故、災害、防犯、スポーツ活動における事故などの教育研修の徹底 ・防災訓練など、反復訓練の徹底 ②事故・災害発生時における対応 ・マニュアルの作成・見直し ③関係機関との連携 ・近隣医療機関と連携します。 ・警察、消防と事態発生時の対応について協議します。	①地域の警察署・消防署・医療機関との連携 ②新潟市関連部局との緊急連絡網・報告体制の構築 ○安全基準の設定 ①エリアごとの安全基準の作成 ②安全確保の為に日常点検の徹底 ③緊急対応マニュアルの作成 ④迅速に対応できる体制 ⑤CPR・AED研修 ⑥対応フローに基づく迅速な対応 ○災害・迅速対応 ①防災訓練 ②避難所対応 ③防災意識の啓発活動	○訓練及びマニュアルの充実、緊急連絡体制 当グループは過去の指定管理案件に於いて人身事故は1件も発生させておりません。今後も適宜マニュアル、訓練の見直しを行ってまいります。 ○有事の備え 万が一に備え、災害時の備蓄を充実させてまいります。 ○プールの安全確保、 株ダッシュより統括責任者を派遣いたします。	○利用者が安全安心して施設を利用できるよう、防災・危機管理等の教育体制を充実し常に万全の準備を行います。緊急事態が発生した場合には利用者の安全性を最優先に初期対応を行います。
14. 環境保護の取り組み	○過去の実績や類似施設のデータ分析を基にエネルギーの最適化を図り、さらにリサイクル問題への対応、環境に配慮した適合商品の購入を積極的に行います。同時に経費削減を視野に入れることも忘れません。また、利用者の環境を損なわないことを大前提として、活動に当たります。	①3R運動の推進 ②地域の清掃活動への参加 ③光熱費など省エネルギー管理 ④ゴミの排出・発生抑制・減量化	○環境負荷軽減の取り組み	○環境保護について、ゴミの減量化やリサイクル、省エネに取り組み、同時に利用者に対しても啓発活動を行います。
15. 社会貢献活動の実績	○環境・教育・コミュニティを中心に、地域が求める企業として活躍 ・緑化推進プロジェクトへ参加しております。 ・職業体験の受け入れを継続して実施していきます。 ・障がい者就労支援活動、障がい者雇用率は2.8%を達成しております。	○地域住民参加型社会貢献活動 ①花壇整備などの環境美化 ②地域のゴミ拾い ③カーブミラー清掃・点検・周辺の清掃活動 ○障がい者雇用機会の確保 ○施設との連携 ○地元雇用の創出 ○職場体験への協力	○若者の就労支援、障害者の就労支援、災害支援事業、感謝祭の開催	○わたしたち共同事業体は、障がい者の雇用、地域活動への参加、運動を通じた貢献活動を様々な形で行って参りました。これからも積極的に社会貢献活動に寄与していきたいと考えております。
16. 個人情報保護の取組・関係法令の遵守	○個人情報の取扱は、施設への信頼という面でも欠かせない事から、「新潟市個人情報保護条例」を遵守し、当社マニュアルを基準に教育を徹底します。 個人情報の取り扱いに関しては次の通りと致します。 ・収集は、「利用目的、提供範囲」を明確にし、同意のもと収集します。 ・管理は、施設長を個人情報保護責任者とし、漏洩や不正閲覧を排除します。 ・お預かりした情報を利用して頂く際は、目的達成の範囲内で取扱います。 ・原則、情報の開示は、本人からの要求以外は開示しません。	○本施設の管理運営に必要な法令・規定の遵守 ○独自の管理運営マニュアルを全従業員に徹底 ○個人情報の取り扱い ①個人情報取扱責任者の選任 ②個人情報保護に関する学習体制 ③日常的なモニタリング・内部監査の実施 ○守秘義務 ①SNSの利用ルールの徹底 ②指定管理期間後・職員退職後の守秘義務 情報公開請求への対応	○プロパティマネージャーを中心としたコンプライアンス 業界でいち早くコンプライアンスマニュアルを制定し、順守体制が確立されております。また反社会的勢力には毅然として対応致します ○個人情報保護、規定、マニュアル、研修などの充実	○近年個人情報保護に関しては一層重要度が増しており、力を入れて実践しています。個人情報保護基本方針、セキュリティ対策を定め、個人情報の保護に万全を期します。
17. 地元団体の活用	○各団体と連携し活動を尊重し、中之口地域を「支援」する立場で尽力します。 ・中之口地区コミュニティ協議会様が開催する「中之口まつり」などに協力いたします。 ・中之口地区スポーツ振興会様と連携し現在実施する教室に協力いたします。 ・西蒲区体育協会様との連携（西川総合体育館の指定管理者として連携済み）	①地域コミュニティ競技会との連携 ②トップレベルスポーツとの連携・協力 ③スポーツ振興会の開催する会場利用の調整 ④学校主催の事業・イベントへの協力 ⑤地元地域のボランティアとの連携 ⑥地域イベントへ積極的な参加	○コミュニティ協議会・新潟県NPO協会・市民活動支援センターとの連携 中間支援組織を介して住民の声を集約するシステムを構築しております。 ○既存業者との連携 ○指定管理者スタート前協議会の実施 地元各団体と指定管理者スタート前に協議会を行い、地元との連携を図ります	○利用団体や様々な地元団体との対話により施設の利便性を高め、活動の支援を行いながら、幅広い年代の方が訪れ楽しめる、地域スポーツの拠点として、またスポーツを通じて交流する拠点となるよう、潟東地区体育施設を運営していきます。

18. 自己評価	<p>○管理業務基準書及び事業者提案書に基づく業務計画書を作成します。それにより実施される運営業務の履行状況を次の三段階で定期的に評価します。</p> <p>①本社スタッフによる実地調査 ②利用者アンケート調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査結果の比較のため、質問内容は大半変更しない。施設利用の満足度や、フリースペースを設ける。 ・個人情報収集は最低限とし、取扱いには十分に注意をする。 ・満足度が低い事項を分析して書面(月次報告など)で市へ報告。結果は施設内に掲示して公表する。 <p>②外部評価の導入 外部の方々による「評価委員会」を設置し、定期的に運営方法や内容についてモニタリング頂ける仕組みをつくりまします。</p>	<p>○地元西蒲区の企業を中心に構成構成団体の専門性を生かした確実な施設運営</p> <p>代表団体…スポーツクラブ「ジョイフィット」運営 機能訓練特化型デイサービス「ジョイリハ」運営</p> <p>4施設の指定管理業務受託 構成団体…ビルメンテナンス 体育施設・公共施設・公園の管理を受託 3施設の指定管理業務受託 構成団体…体育館を始めとした公共施設の建設・設備維持 構成団体…公的施設及び公園の樹木・芝生管理等</p> <p>4社の強みを活かし、これまでの管理運営の経験や実績を基に西蒲区のスポーツ振興に貢献します。</p>	<p>○最高の指定管理とは、安全安心からの顧客満足度向上</p> <p>当グループは公共施設本来の目的を失わず、最高の安全・安心・快適な環境の提供＝最高の指定管理者であると考え、その点においてはだの団体にも負けないと考えております。</p>	<p>○事業評価委員会を設置し、自己評価を実施するとともにPDCAサイクルを活用し継続的な改善に取り組みます。</p>
19. 収支計画	<p>【収入】(指定期間5年間の合計額)</p> <p>指定管理料 212,197,000円 自主事業充当額 1,129,500円</p> <p>【支出】</p> <p>人件費 124,349,000円 管理費 68,497,500円 事務費 19,480,000円 事業費 1,000,000円</p>	<p>【収入】(指定期間5年間の合計額)</p> <p>指定管理料 219,191,916円 自主事業充当額 6,622,799円</p> <p>【支出】</p> <p>人件費 118,535,413円 管理費 96,215,302円 事務費 9,984,000円 事業費 1,080,000円</p>	<p>【収入】(指定期間5年間の合計額)</p> <p>指定管理料 219,990,000円 自主事業充当額 0円</p> <p>【支出】</p> <p>人件費 106,222,494円 管理費 109,967,505円 事務費 3,800,000円 事業費 0円</p>	<p>【収入】(指定期間5年間の合計額)</p> <p>指定管理料 201,330,000円 自主事業充当額 889,000円</p> <p>【支出】</p> <p>人件費 82,755,000円 管理費 86,119,000円 事務費 20,930,000円 事業費 12,415,000円</p>